

団体名	NPO法人南相馬サイエンスラボ（設立認証年月日：2016年08月01日）				
団体紹介	南相馬市は震災と原発事故によって大きな被害を受けましたが、それによって現代社会の諸問題の根底に、私たちが生きていくために必要なあらゆるものやサービスなどを自分以外の誰かや自分以外の何かに頼る「依存」という問題があることに気づかされました。私たちは日本の未来をより明るくするためには、普段気にすることのないような身近なもの全てにものごとの仕組みがあることを正しく理解する必要があると考えており、そのためには身近なものを対象とした体験教育学習を実施し、正しくものを見る目や自分の頭で考える能力といった「生きる力」を備えた人間を育てることが重要だと考えています。南相馬市にそうした教育拠点（新しい学校構想）を作りたいと考えている私たちの活動に是非ご協力ください。				
責任者（スーパーバイザー） 担当者（メンター）					
団体情報	住所	〒975-0002 福島県南相馬市原町区東町2 - 5 0			
	TEL	0244-26-6286	FAX	0244-26-6286	e-mail sciencelabo2011@gmail.com
	最寄り駅	JR常磐線 原ノ町駅から徒歩で15分			
SNS	web	http://www.sciencelabo2011.com/			
	Facebook	https://www.facebook.com/MinamisomaScienceLab			
	Youtube	https://www.youtube.com/channel/UCvZcmTeOkBI9NtFQFwR-L7A			
インターン活動内容 現地活動中心形式 40時間程度	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション（団体説明・事業概要説明・オリエンテーション） 2. 体験実習（イベント準備、体験、手伝い、片付け） 3. 振り返り（インターン活動振り返り） 				
受入可能な期間	令和3年7月23日～10月10日 曜日：土曜日～日曜日 時間帯：イベントスケジュールによる 8月7日～8日（土日）、8月28日～29日（土日）はそれぞれ日帰りで2日連続して参加してください。				
受入可能な人数	2人				
インターン生の皆さんへ	みなさんは子どもの頃、どんな夢がありましたか？私は生き物博士になることが夢でした。一生懸命勉強して理学博士となり、全国の企業や大学等で最先端のバイオ医学研究をしていましたが、震災後に勤めていたバイオベンチャー企業が倒産しました。将来に大きな不安を抱えていたその時、伯母の家を訪問し、私の先祖の家系図をもらいました。そこには私の先祖が天明・天保の大飢饉に苦しむ奥州中村藩の勤定奉行として藩の復興のために命がけで取り組んでいたことが示されていました。私はその家系図を解読して下さった方がおっしゃった「ふるさとの復興のためにご先祖があなたの力を求めているのです。」というアドバイスに従って南相馬市に移住しました。それ以降ずっと「科学的にものを見る目」「論理的な考え方」「身の回りにあるもの全てが学びの対象」「科学者の使命は難しいことを誰にでもわかる言葉で人々に伝えること」という4つの指針のもと、現在の活動を続けています。もしみなさんが今、自分のやりたいことが分からず、人生に悩み、将来または仕事とは何か理解できずにいるとしたら、是非、NPO法人南相馬サイエンスラボのインターンシップに参加してみてください。きっとみなさんの心の中にある、幼い頃の夢に従って人生を決めていいのだということを理解できるはずです。みなさんの参加を待っています。				
こんな方におすすめ	◇自分のやりたいことが見つからない学生 ◇人生に悩んでいる学生 ◇仕事とは何かに悩んでいる学生				
備考	8/7-8親子農業食育教室「夏野菜カレー＆親子キャンプ」 8/28-29親子歴史文化たんけん教室「羽根田カンボス彗星ってなんだろう」 10/3親子健康医療衛生教室「健康ウォーキング 運動ってなんだろう？」				

【NPO法人南相馬サイエンスラボ】